

なやクリニック

◆◆◆ 子育て通信 ◆◆◆

「お薬の飲ませ方」

ポイント

- ミルクに混ぜてはダメ。ミルク嫌いの原因になります。
- ミルクや食事の前の空腹時に与えましょう。空腹時に飲んでも平気です。
- 水やジュースに混ぜるときは、飲む直前にできるだけ少量に溶かしましょう。多いと残してしまいます。
- 溶かして置いておくと苦みが出てきます。

乳児の場合

- ニップル（乳首）の場合：哺乳びんのニップルだけを口にくわえさせ、薬をニップルに流し込むとチュウチュウと飲んでくれます。
- スプーンの場合：1～2ccの水薬または1～2ccの水に溶かした薬をスプーンにのせ、口の奥の方にのど越しに飲ませる感じで入れ、ゴックンするまで舌の根元をおさえてあげます。
- スポイドの場合：水薬また少量の水に溶かした薬をスポイドに吸って、のどの奥に入れます。時々むせることがありますが大丈夫です。
- 指：ほんの少しの水で薬を練ったものを、指先に付けて、上顎にの奥の方に塗りつけます。そしてその後に、水やジュースを飲ませます。

幼児の場合

- 「病気を治すために薬を飲まなくてはいけない」と説明して飲ましましょう。
- 薬を飲んだ後に口直しに好きなものを与える方が、混ぜるよりも後味に苦みが残りません。



混ぜるときは

- 子どもの薬は甘すぎるほど甘いことが多いので、甘くする必要はありません。
- 混ぜても量を多くしないようにします。
- ジュースに混ぜたらすぐ飲ませます。時間が経つと苦くなることがあります。
- 冷たいもの：シャーベットやアイスクリームやヨーグルトに混ぜます。

・お薬だんごを作ってのませます。

◎ お薬だんごの作り方

- ① 一回分の粉薬をお皿にあけます。
- ② お薬に水を一滴ずつ加えて、だんご状に固めます。水が多すぎると固まりません。固まりにくい時は小麦粉やクレープの粉を混ぜて固めます。
- ③ 柔らかい団子状になったものをお子さんが飲み込める大きさに分けて、お口に入れてください。
- ④ すぐに水などで飲み込ませてください。
- ⑤ それでも飲みにくい場合は、プリンやヨーグルトにだんご一粒を入れて、飲み込ませてください。